



6月環境月間特集その1:「ふれあい祭り」を通じた地域皆様への環境活動の
アピール

～ (株)オティックス ～

～従業員のみならず、地域の皆さんにも環境活動への理解を広める取り組み～

オティックスでは、地域とのコミュニケーション活動として、22年前より毎年8月に西尾市の本社において従業員とその家族に加えて、地域の皆さんも招いたオティックスふれあい祭り“オティックスフェスタ”を開催している。

その中で会社の環境活動の紹介や環境ポスター、緑のカーテンのコンテスト、省エネ機材のPRなどを行い従業員のみならず、地域の皆さんにも環境活動への理解を広める取り組みをしている。

昨年は東日本大震災による電力不足から電気（省エネ）に対する関心が高く、従業員の奥様に『環境家計簿体験』や、工務部門担当者による『炭電池の実演製作コーナー』を企画し実施した。特に、炭電池で電球が点灯すると歓声があがり、子供たちに大好評だった。

今年も6月の環境月間を控え引き続き電力不足の不安が残る中、オティックスでは一人ひとりの環境意識の向上活動として、グリーンカーテンの品種を増やすことで多くの方に興味を持ってもらい、家庭でも節電・環境意識の向上に挑戦してもらおうと考えている。

また、スーパークールビズ対応としてポロシャツタイプの作業着も導入し、より涼しく働けるようにしてエアコンの負担を下げる計画を進めている。

オティックスは今後もこれらの活動を通して環境意識向上、省エネ改善の成果に繋げていく活動を展開していく。

<緑のカーテン>



<オティックスフェスタ 炭電池の作成風景>



<オティックスフェスタ 環境ポスター作品>

